



報道関係者各位

平成 25 年 4 月 30 日

国立大学法人 筑波大学

国際植物の日 関連イベント
「筑波大学みどり散歩」を開催します

国立大学法人筑波大学【学長 永田恭介】(以下「筑波大学」という)では、国際植物の日(5月18日)にちなみ、一般公開イベント「筑波大学みどり散歩:食糧と彩りと幸せを運ぶ～植物はわたしたちの生命を支えます」を開催します。

本イベントは、本学生命環境系で行われている植物に関する研究成果やさまざまな植物の生態などを紹介する展示・講演をはじめ、つくば市内の企業や NPO の協力による食糧生産に関する展示・実演、および、筑波大学構内の植物や樹木をめぐるガイドツアーを実施するものです。また、「絶滅危惧植物展 2013」初日となる筑波実験植物園において、国立科学博物館とのコラボ企画として、サイエンスカフェ「生物多様性と私たち」を開催いたします。

開催概要

日 時: 2013 年 5 月 18 日(土) 10:00～16:00

会 場: 筑波大学 総合研究棟 A 1 階 他

* 詳細は、添付の資料をご参照ください。

【国際植物の日とは】

Fascination of Plants Day「国際植物の日～世界のみんなで植物のたいせつさを考える日～」は、植物の大切さや植物科学の面白さをより多くの人々とともに見直し共有するための日として、2011 年秋に欧州植物科学機構(EPSO, European Plant Science Organization)により提唱されました。初年度の 2012 年には日本も含めた 39 か国で、577 のイベントが催されました。

今年は 50 か国の参加が決まっており、日本でも 4 月～6 月にかけて全国各地で講演・施設公開・実験教室・自然観察・サイエンスカフェなどの関連イベントが開催されます。

(詳細は、<http://www.plantday12.eu/japan.htm> をご覧ください。)

問合せ先

筑波大学広報室

2013 国際植物の日「筑波大学みどり散歩」イベントリスト(予定)

開催日時: 2013年5月18日(土) 10:00~16:00
会場: 筑波大学 総合研究棟 A 他
(参加費無料・事前登録不要)

【講演会】(10:15~12:00/13:15~14:00 @総合研究棟 A 1階 110 教室)

- ◆ 地球温暖化と砂漠化に挑む作物学
 - ◇ 志水 勝好(筑波大学生命環境系 講師)
- ◆ 植物の自己防御と香り
 - ◇ 田母神 繁(秋田県立大学 教授)
- ◆ 非モデル植物におけるプロテオーム解析
 - ◇ 深尾 陽一郎(奈良先端科学技術大学院大学 特任准教授)

【サイエンスカフェ】(筑波大学・国立科学博物館コラボイベント)

- ◆ 生物多様性と私たち(13:00~14:30 @筑波実験植物園 中央広場芝地)
 - ◇ 大澤 良(筑波大学生命環境系 教授)×國府方 吾郎(筑波実験植物園 研究主幹)

【ガイドツアー】

- ◆ 筑波大学構内植物ガイドツアー(所要時間:約1時間)
 - ◇ 集合場所: 総合研究棟 A 正面玄関前広場
 - ◇ 出発時間: ① 11:15 ② 14:15
 - ◇ ガイド: 上條 隆志(筑波大学生命環境系 教授)
- * 天候によっては中止または時間短縮する場合があります。

【展示・実演】(総合研究棟 A 1階)

- | | |
|-------------------------------------|--|
| ◆ 植物色素のふしぎ | ◆ 植物の自己防御と香り |
| ◆ 農地と林地における植物の多様性と保存 | ◆ シロイヌナズナにおける亜鉛欠乏応答タンパク質の iTRAQ 解析 |
| ◆ ヘチマ水って?:植物の根と導管液 | ◆ 北インドにおける持続的森林管理の可能性~ウッタラーカンド州の森林バンチャーヤトの事例から |
| ◆ ナショナルバイオリソースプロジェクト「トマト」のこれまでとこれから | ◆ アンモニア水の前処理による脱リグニン稲わらを用いた水素発酵 |
| ◆ 植物寄生菌は植物の敵か味方か? | ◆ オゾンがイネの葉に与える影響:ゲノム科学からのアプローチ |
| ◆ 金属を集める藻の謎 | ◆ [特別出展]筑波実験植物園の植物多様性を知る、守る、伝える |
| ◆ 細胞性粘菌:ライフサイエンスに貢献する社会性アメーバ | ◆ [特別出展]暮らしを彩るチョコレート~チョコレート・カカオの不思議(東京フード株式会社) |
| ◆ 生物は、熱さ・冷たさをどう感じるのか? | ◆ [特別出展]担い手不足の農業×働く機会の少ない障害者/誰もがごきげんな社会を目指して(ごきげんファーム) |
| ◆ セレンを含む 21 番目のアミノ酸 | ◆ [特別出展]筑波大学農林技術研究センター展示直販コーナー(花・野菜・果物など) |
| ◆ 強いアルカリにも平気な植物「アルカリグラス」 | |
| ◆ 国際植物プロテオミクス機構について知っておいてほしい 10 項目 | |
| ◆ 飯館村でのイネの遺伝子発現の観察 | |
| ◆ ナンヨウアブラギリの形態と発芽の特性 | |

【スタンプラリー】

筑波大学と筑波実験植物園の両方のスタンプを集めた方には記念品を進呈します。
(数に限りがありますので先着順となります。ご了承ください。)

【その他】(日程・会場が異なります)

- ◆ バイオ e カフェ「金属を集める微細藻の謎」(5月14日 @筑波大学 大学会館多目的ホール)
- ◆ 講演会・観察会「来て見て発見、多種多様な植物」(5月19日 @菅平高原実験センター)

【お問合せ】

筑波大学広報室 (Tel: 029-853-2801 / Fax: 029-853-2014)